

平成26年度第2回全国科学博物館協議会理事会・総会
及び第22回研究発表大会 開催要項

1. 趣 旨 科学系博物館に共通する課題や各館の活動成果について発表及び協議し、学芸員等博物館専門職員の活動の一層の充実に資する。
2. 期 日 平成27年2月26日(木)・27日(金)
3. 主 催 全国科学博物館協議会、札幌市青少年科学館、一般財団法人全国科学博物館振興財団
4. 会 場 札幌市青少年科学館 (札幌市厚別区厚別中央1条5丁目2-20)
5. テーマ 「科学技術が信頼されるために科学系博物館は何をすべきか」
6. 日 程

2月26日(木) 平成26年度第2回理事会・総会、懇親会

- 12:00～13:20 理 事 会 【会議室】
- 13:30～ 総 会 【特別展示室】
- 13:30～13:40 開催館挨拶
- 13:40～13:50 来賓挨拶 (文部科学省社会教育課)
- 13:50～14:20 議事
- 14:20～14:40 全科協海外視察報告
- 14:40～15:00 サイエンスミュージアムネット (S-net) について
- 15:00～15:20 《 休 憩 》
- 15:20～16:30 記念講演「科学者が科学系博物館に期待すること」
北海道大学名誉教授 鈴木 章 氏
- 16:30～17:30 施設見学
- 18:00～19:30 懇 親 会 【新さっぽろアーキシティーホテル】

2月27日(金) 第22回研究発表大会

- 9:30～ 受付開始
- 10:00～10:05 開会挨拶
- 10:05～11:05 講 演「札幌市青少年科学館の取り組み」(仮題)
札幌市青少年科学館 石丸 和正 氏
- 11:05～11:10 《 休 憩 》
- 11:10～11:40 研修会【特別展示室】
- 11:10～11:30 ①展示保険について (AGC保険マネジメント(株))
- 11:30～11:50 ②4Kプロジェクターの活用事例 ((株)さらい)
- 11:50～13:00 《 昼食・休憩 》
- ※ポスターセッション (コアタイム 12:20～12:50 予定)
- 13:00～ 分科会 (事例発表)【特別展示室】【会議室】
- ※詳細は裏面
- 14:40～15:20 研修会
- 15:30～ 自由見学 (閉館 16:30)

※内容は変更になる場合があります。

第22回研究発表大会 分科会

2月27日（金） 第22回研究発表大会

大会テーマ：科学技術が信頼されるために科学系博物館は何をすべきか

【会場A】

分科会

- 13:00～ 事例発表① 自然科学系博物館が発信するインタラクティブ・ミュージアム (*Interactive Museum*) 構築に向けた提言 ―無限の可能性を導き出す新たなミュージアム論の展開―
(千葉県立中央博物館 新 和宏)
- 13:20～ 事例発表② 火山災害軽減のために磐梯山噴火記念館が果たすべき役割
(磐梯山噴火記念館 佐藤 公)
- 13:40～ 事例発表③ 恐竜化石のプレパレーションに関する国際連携
(御船町恐竜博物館 池上 直樹)
(モンタナ州立大学附属ロッキー博物館 パトリック・リージー / キャリー・アンセル)
- 14:00～14:20 《 休 憩 》
- 14:20～ 事例発表④ 博物館としての外来生物問題への取り組み
(神奈川県立生命の星・地球博物館 加藤ゆき)
- 14:40～ 事例発表⑤ 市民と科学技術を共に考える博物館に向けて
(千葉市科学館 小川達也)
(千葉県立中央博物館 林 浩二)

【会場B】

分科会

- 13:00～ 事例発表⑥ 地域との連携を深めた科学教育事業の取り組み
～イベント実行委員会による科学教育事業の実践～
(越谷市立児童館コスモス 中村直人)
- 13:20～ 事例発表⑦ 学校教育への博物館からのアプローチ
―博物館から学校への学習資源提供の取り組み(そのⅡ)―
(鳥取県立博物館 田中博昭)
- 13:40～ 事例発表⑧ 知的障害者とともにつくる未来の展示体験
(日本科学未来館 安曾潤子)
- 14:00～14:20 《 休 憩 》
- 14:20～ 事例発表⑨ 大学・教育センター・企業と連携した展示企画、普及事業について
(大阪市立科学館 大倉 宏)

研修会 (4Kプロジェクター実演)

- 14:40～ 3Dコンテンツ「ウォーキング with ダイナソー」試写 第1回
- 15:00～ 3Dコンテンツ「ウォーキング with ダイナソー」試写 第2回